

この学校だよりや掲載されている行事等の様子は、本校のブログでも御覧いただけます。

令和5年度 韮崎北東小学校 学校だより

たかの子通信

令和5年7月21日

第4号

発行責任者

校長 小林 康人

学校だより「たかの子通信」をお届けします！

メール配信

73日間の1学期が終了…！

4月にまいた種が少しずつ成長し、大きな花になろうとしています！！

暑さ指数（WBGT）が31℃を超える日が続いています。

本日より1学期の終業式を迎えました。4月から積み重ねてきたことが習慣となり、子ども達の成長を感じます。これまで保護者・地域の皆様には、多方面にわたりご支援とご協力をいただき誠にありがとうございました。

7月の活動について振り返ってみると、

1年生は、毎朝登校するとランドセルから教科書を出し、授業の準備が終わると、学習の直しや読書を静かにしています。入学した頃は、登校することだけでも立派だと思っていましたが、学習や生活習慣が身につく行動でできることに大きな成長を感じます。アサガオの水やりも欠かさず、7月に入ってから色とりどりの花が咲き始めました。その様子を嬉しそうに話してくれます。日々成長するアサガオが一年生と重なって見えました。

2年生は、オオムラサキセンターへ行きました。オオムラサキについて解説を聞いたり、生き物と触れ合ったり、キーホルダーにお気に入りの絵を描いたりしました。学校外での経験が大きくまわりの人の気持ちを考えられるようになってきました。個人で育てているトマトや畑で育てている野菜の世話も頑張りました。たくさん収穫することができました。朝のあいさつも元気にして、充実した学校生活が送れました。

3年生は、穴山町の七夕祭りに参加をしました。「たなばたさま」の歌を作詞した権藤はなよが穴山の出身であり、郷土の偉人について学習することはもちろん、郷土の伝統行事への参加を通して郷土に親しみを持てるよう学習を進めました。短冊に願い事を書き、たなばたさまの歌の練習を行い参加しました。暑い中でしたが話をしっかり聞き、歌もうたい、2人の代表がお礼の気持ちと感想を発表しました。

4年生は、社会科や総合で学習してきた水の学習で、下水道出張授業をお願いしました。上水道度同様に下水道の果たす役割を知り、私たちの生活にとってなくてはならないものであることを確認しました。蛇口をまわせば水が出てくる便利な生活の中でそのありがたみを感じる機会はなかなかありません。また、汚れたものをきれいにするために多くの時間と手間がかかっていることを学ぶことができました。

5年生は、6月に行った2日間の林間学校を通して学んだことを、これからの学校生活に生かしていこうと振り返りをしました。友達のよさやルールを守ることの大切さ、困ったときにどうするか、これから高学年生として過ごしていく上での姿勢をみんなで確認しながら、新たな目標に向かっていきます。豊かな体験が自分と周りを成長させてくれ、どんなことにも頑張ったりやり遂げたりする力の源になっています。



6年生は、平和学習として講師をお招きして私たちの住む蕪崎にもあった戦争の話を聞き、県立図書館で開催されている甲府空襲展に参加をしました。国内では310万人、県内では2万2千人、蕪崎では936人が犠牲となったようです。戦没者の方、悲しい思いをした家族、友人、その死を悼む多くの人たちがいることを知り、今ある平和の大切さを実感しました。



服を着たまま「着衣泳」…浮いて待て！

プールでの学習を締めくくる着衣泳を行いました。服を着たままの状態だと体が重くて泳ごうとすると水の抵抗や服の重さですぐに体力を消耗してしまいます。ペットボトルなどを使い、体を浮かせる練習をしました。無理に泳がず浮力を使って浮いて待つことが大切です。しっかり自分の命は自分で守る方法を学んでいました。

一学期最後の給食…おいしくいただきました

この日のメニューはシーフードピラフ、クリスピーチキン、カラフルサラダ、レタススープ、選べるアイスでした。ちなみに選べるアイスは、ガリガリくんソーダ味と豆乳アイスバニラ味のどちらかです。しっかり食べて、元気に活動してくれるようにと、管理栄養士の中村先生と調理員さんたちが給食の始まる間際まで調理をしてくれています。心のこもった手作りのメニュー、しかも栄養バランスを考えた給食は学校生活の楽しみの一つです。感謝しながら最後の給食をいただきました。

音楽委員会主催「ハッピースマイルコンサート」…パフォーマンス に大歓声！

学期末の恒例行事になりつつあるハッピースマイルコンサートが行われました。今年度もたくさんの出演希望があり2日間にわたって開催しました。歌・演奏・ダンス…様々な得意芸を披露しようと個人やグループ、学級で練習をしてきたようです。みんなに見てほしい、聞いてほしいと堂々と演じる姿は未来のアーティストそのものです。子ども達の表現力の豊かさに驚かされました。また、演じている人たちと一緒に体を動かしたり声を出したりと会場も盛り上がっていました。



健康で安全に、そして楽しい34日間の夏休みを！

終業式で、くすのきしげのりさんの著書『ええところ』の一部を紹介し、校長の話としました。

背は低いし、力も弱い、走るのも遅いし、声も小さい。100点なんて一回もとったことない愛ちゃん。「私って、ええところひとつもないなあ。ともちゃん、私のええところ教えて」そんなふうに、つぶやきました。「愛ちゃんのいいところはね、手があったかいところ。多分クラスで一番あったかいと思うわ」と答えてあげました。みなさん、「自分のいいところ」を言えますか？

いいところが自分でわかっていて、いいところをたくさん持っている人は、どんなことにもがんばる力が出ます。今日、この後担任の先生から渡される「あゆみ」を見せてもらいました。一学期にがんばったことや様子が書かれていました。そして、家に帰ってからお家の人からかけられる言葉を、自分の心の引き出しに入れておいてください。

たくさんのよさが自己肯定感になり、2学期のがんばる力になることでしょう。楽しみにしています。

